

新型コロナウイルス感染症による影響

この計画の策定を始めた令和2年初め、新型コロナウイルス感染症が発生し、私たちの生活全般、特に地域社会に大きな不安や脅威をもたらし、日常生活に様々な影響・変化を与えました。

感染の拡大防止のために、人と人が距離を取ることを求められ、地域の活動の多くが休止となるなど、変更を余儀なくされましたが、様々な工夫で継続・再開されてきたものもあります。

今後も予測のつかない出来事が起こるかもしれませんが、この計画で目指している「支えあい」や「自分らしさ」、「つながり」「広がり」等は変わることのない目標となっていくものです。

第4期計画はこれからの5年間の計画であり、少し先の未来を見据え、困難があっても目標に向かって話し合いや工夫を重ねていくための土台となしてほしいと願い、策定いたしました。

～活動を継続していく工夫・新しい試み～

● 新しい方法でつながってみた！

- ・友だちとZoomでおしゃべり
- ・LINE電話を使って自治会の定例会ができた
- ・趣味の仲間と往復はがきで励ましあった

● 工夫して実施した！

- ・1回の人数を減らして予約制にした
- ・午前・午後等複数回で行った
- ・密着しないように席の間隔を空けてマイクを使った
- ・昼食会からお弁当の持ち帰りやお届けへ
- ・マスクを外さずにできるカリキュラムへ
(物づくりや音楽鑑賞等)

● 外に出てみよう！

- ・子どもの活動も室内遊びから公園遊びへ
- ・様々な年代の体操教室も室内から屋外会場へ
- ・グラウンドゴルフはコロナの影響を受けずに継続実施。

● 参加の裾野が広がった！

- ・公園のラジオ体操に参加する人(新しいメンバー)が増えた
- ・食べるものに困っている人を助けたいという思いから、個人や企業の協力も得た「食の配分会」が始まった



「おんぶの輪♪」
以前は大勢集まって歌っていましたが、回数を分け、間隔を空け、一方向に向かって、換気もしっかりして活動しています



密を避ける&内容の工夫



むしろ頻度も参加者も増加



「こども食堂」
みんなで集まって食事をする形式から、テイクアウト型に変更しました

「青空ぶらっと」
子育て支援の方たちに手伝ってもらい、いろんな公園で外遊びをしました